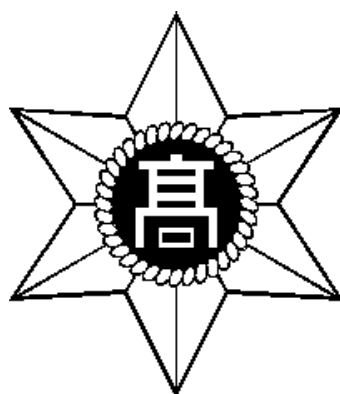


平成 29 年度 生徒募集要項



愛媛県立宇和島水産高等学校

〒798-0068 宇和島市明倫町1丁目2番20号

TEL (0895) 22-6575

FAX (0895) 25-0791

URL <http://uwajimasuisan-h.esnet.ed.jp>

※ 入学者選抜に関する詳細については、「平成29年度愛媛県立高等学校入学者選抜実施要項」で必ず確認してください。

第1 募集定員および各小学科の学習内容

大学科	小学科	募集定員 推薦入学募集人員	学 習 内 容
水産科	水産食品科	35名 30%(10名)程度	食品の製造技術や衛生管理、食品分析などについて学習し、新製品の開発や各種イベントに参加するなど地域と連携した活動を行っています。
	水産増殖科	35名 30%(10名)程度	魚介類の飼育を通して水産生物の基礎を学習したり、魚類や真珠の養殖、バイオテクノロジー、海洋環境などの学習を行います。
	海洋技術科	35名 30%(10名)程度	船舶の運航やエンジンの運転整備などに関する学習を行います。1年次に短期、2年次に短期及び長期（2ヶ月間）の乗船実習を行います。

第2 通学区域

県下一円を通学区域とします。

一般入学者選抜には、県外から受検を希望することもできます。

第3 一般入学者選抜

1 出願

(1) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者としてします。

ア 平成29年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

イ 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) 出願期間

平成29年2月17日（金）午前9時～2月23日（木）正午

(3) 出願手続き

在籍又は出身の中学校等又は中等教育学校の校長を経て、本校校長に入学願書及び受検票を提出してください。

なお、第1志望以外の小学科を第2志望とすることができます。

(4) 志願変更の期間

平成29年2月24日（金）午前9時～3月2日（木）正午

※ 県外からの出願について

- 在籍又は出身の中学校等又は中等教育学校から愛媛県教育委員会へ「平成29年度愛媛県県立高等学校 入学者選抜実施要項・同細目」を請求し、これに従って手続を行ってください。
- 入学願書及び受検票に、**愛媛県県立高等学校入学志願理由書**を添えて、**出願期間の第1日目に届くように**郵送してください。
- 入学選考料2,200円は、「愛媛県収入証紙」の代わりに、郵便小為替（1,000円を2枚、200円を1枚、郵便局にて購入）を郵送しても構いません。

2 学力検査等

(1) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
平成 29 年 3 月 8 日 (水)	9:00 ~ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ~ 10:30	国 語
	10:45 ~ 11:10	国 語 (作文)
	11:25 ~ 12:15	理 科
	12:15 ~ 13:10	(昼 食)
	13:15 ~ 14:05	社 会
平成 29 年 3 月 9 日 (木)	9:00 ~ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ~ 10:35	数 学
	10:50 ~ 11:50	英 語
	11:50 ~ 12:50	(昼 食)
	13:00 ~	面 接

(2) 持参品

受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものは不可）、弁当、上履き。

下敷きは必要ありません。

3 入学者の選抜方法

(1) 本校校長は、報告書、学力検査の成績並びに面接の結果を資料とし、本校各小学科の特色を踏まえて、その教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。

(2) 第1選抜及び第2選抜の順に選抜し、合格者を決定します。

なお第2選抜においては、「学力検査の成績に基づく得点」、「調査書点に基づく得点」、「調査書の各教科の学習の記録以外の記録並びに面接の評価に基づく得点」の満点の比率を、3：3：4とします。

4 合格者の発表

平成 29 年 3 月 17 日（金）午前 10 時に、本校正面玄関付近において、受検番号を掲示して行います。

第 4 推薦入学者選抜

1 出願

(1) 出願資格

平成 29 年 3 月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であって、次の要件ア～オの全てに該当し、かつ、在籍の中学校等又は中等教育学校の校長（以下「在籍中学校長」という。）が推薦する者となります。

ア 本校を志望する動機や理由が明白で適切であること。

(ア) 水産業後継者又は水産・海洋関連産業に就業する意志があり、自主的・意欲的に学習及び実習・実験に取り組む意志があること。

(イ) 水産・海洋系の大学等への進学を志し、入学後も向上心を持って学習活動に取り組む意志があること。

イ 本校の当該学科に適性及び興味・関心を有すること。

(ア) 水産食品科

・食品に興味・関心を持ち、何事にも積極的に根気強く取り組む意志があること。

・地元の水産物を活用し、地域の活性化に貢献する意欲があること。

(イ) 水産増殖科

・水産生物に興味を持ち、命の大切さを感じながら、意欲的に学ぶことができること。

・地域の水産業や水産増殖分野の発展を目指し、積極的に学習や行動ができること。

(ウ) 海洋技術科

・船舶職員を目指し、海技士免許取得に向けて積極的に学習活動に取り組むことができること。

- ・専攻科漁業科機関科への進学を志し、船舶職員としての知識や技術を身に付けるための向上心を備えていること。
- ウ 人物が優れていること。
 - (ア) 基本的な生活習慣が確立されていること。
 - (イ) 素直な心を持ち、何事にも責任感と意欲を持って取り組み、3年間、真面目に努力を継続できること。
- エ 調査書の人物及び出席に関する記録が良好であり、本校での学習に必要な基礎学力が定着していること。
- オ 次の(ア)～(オ)のいずれかに該当すること。
 - (ア) 学級活動や生徒会活動等において、リーダーシップを発揮するなど熱心な活動をしていること。
 - (イ) 3年間、部活動に所属して熱心に活動し、入学後も本校のいずれかの部において、継続して活動する意志があること。
 - (ウ) 県レベル以上の大会等で優秀な成績を収めるか、もしくは、えひめ国体ターゲットエイジ選手に指定されるなど、優れた運動又は文化的活動の能力を有し、入学後もその活動を継続する意志があること。
 - (エ) ボランティア活動等において熱心に取り組むなど、地域社会への貢献度が大きいこと。
 - (オ) 調査書の各教科の学習の記録のうち、水産科に関連する教科である理科や体育などの成績が優秀なこと。
- カ その他

推薦入学者選抜における募集人員のうち、特に部活動の取組・成果等を重視した選抜を各小学科とも募集定員の6%程度（2人程度）を上限に行う。

(2) 出願期間

平成29年1月23日（月）午前9時～1月30日（月）正午

(3) 出願手続

在籍中学校長を経て、本校校長に推薦入学願書、推薦入学受検票、自己アピール書を報告書とともに提出してください。

2 作文、面接

(1) 期日及び日程

期 日	時 間	内 容
平成29年 2月9日（木）	9:00 ～ 9:15	点呼・受検上の注意
	9:30 ～ 10:00	作 文
	10:20 ～ 10:30	諸連絡等
	10:30 ～	面 接

(2) 持参品

推薦入学受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム。
上履き、下敷きは必要ありません。

3 推薦入学者の選抜方法

本校各小学科の特色を踏まえて、自己アピール書、報告書並びに作文、面接の結果を資料とし、総合的に判定し、選抜します。

4 合格内定者の通知

平成29年2月14日（火）午前10時～2月16日（木）正午までの間に通知します。

合格内定通知書の交付を受けた者は、在籍中学校長を通じ、入学確約書を平成29年2月21日（火）正午までに提出してください。

5 合格者の発表

平成29年3月17日（金）午前10時に、本校正面玄関付近において、受検番号を掲示して行います。